

## 10 特別支援学級等の設置状況

(令和6年度「学校基本調査」による。)

小学校			中学校		
障害種	学級数 (前年度比増減)	児童数 生徒数	障害種	学級数 (前年度比増減)	児童数 生徒数
知的	1,068 (+29)	5,811	知的	462 (+17)	2,366
肢体不自由	13 (+3)	17	肢体不自由	5 (-)	5
病弱・虚弱	14 (+6)	15	病弱・虚弱	2 (-3)	2
弱視	6 (+2)	9	弱視	1 (+1)	1
難聴	20 (+2)	41	難聴	4 (-)	8
言語	6 (-1)	11	言語	- (-)	-
自閉症・情緒	1,045 (+81)	5,532	自閉症・情緒	435 (+6)	2,201
計	2,172 (+122)	11,436	計	909 (+21)	4,583
			小・中合計	3,081 (+143)	16,019

(R6.5.1現在 特別支援教育課調)

(通級指導教室) 教室数は担当教員数と巡回による指導を行っている教室数、特別支援学級で通級による指導を行っている教室数及びサテライト教室を加えた数

教室数	児童数 生徒数	担当 教員数	教室数別学校数							
			1教室	2教室	3教室	4教室	5教室	6教室	7教室	8教室
788 (+16)	7,635	529	520	154	84	20	10	-	-	-

注・( ) 内数字、前年度比増減示。

(内訳) ・言語399教室 ・弱視18教室 ・病弱1教室  
 ・情緒40教室 ・LD、ADHD214教室  
 ・難聴47教室 ・肢体不自由69教室

## 11 公立学校の施設

### (1) 建物・運動場保有状況

(校(園)舎保有面積のうち、木造及び鉄骨その他造は鉄筋コンクリート造に換算した面積である。なお、危険面積は、耐力度点数が非木造5,000点(H20.4.1~4,500点)以下、木造5,500点以下の面積とする。)

保有面積・・・当該学校の建物の面積から、「借用面積」、「一時使用面積」及び「未取壊し面積」を除き、「国庫負担等未完成面積」を加えたもの

必要面積・・・国庫補助を行う上限面積であり、当該学校の学級数に応ずる面積

整備資格面積・・・必要面積から保有面積を控除した面積

危険面積・・・耐力度点数が、一定基準以下の建物の面積

### ア 幼稚園

(R6.5.1現在 財務課・教育施設課調)

区分	保有面積		必要面積	整備資格面積	危険面積 (要改築面積)
	面積	構造比率			
	m <sup>2</sup>	%	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
計	106,476	100	66,321	4,622	(-)
園舎	木造	18,817	18	-	-
	鉄筋コンクリート造	60,634	57	-	-
	鉄骨その他造	27,025	25	-	-
屋外運動場	140,604	-	-	-	-